9784088742854
1929979003906
ISBN4-08-874285-0
C9979 ¥390E
定価 本体390円十税
雑誌 42983－85

荒木飛呂彦

たまたま貰ったんだけど、仕事場に水着ガールのカレンダーが飾ってあるのね。つまり12枚の女の子の写真があるのよ。イヤらしくないやつよ。月が変わる度に一枚めくるでしょ。これがさあ、その時、何かもの悲しい気持ちになるのよ。「さよなら、9月の女の子。もう会えないんだね。」とか思ってしまうのよ。「ベリッ!」(カレンダーを破く音)で、「10月もいいねえ!」とかすぐに裏切って思って。……で何が言いたいのかというと、「一年は早いな」という一言よン。

●ウルトラジャンプ・H18年8月号～10月号
掲載分収録

JUMP COMICS

STEEL BALL RUN
スティール・ボール・ラン

VOL.10

(イリノイ・スカイライン
ミシガン・レイクライン)

荒木飛呂彦

JC
STEEL BALL RUN
スティール・ボール・ラン
VOL.10
荒木飛呂彦

集英社

JUMP COMICS

ジョジョの奇妙な冒険 Part7

STEEL BALL RUN

イリノイ・スカイライン ミシガン・レイクライン

vol.10

ARAKI HIROHIKO

& LUCKY LAND COMMUNICATIONS

"STEEL BALL RUN" RACE

全行程中にニューヨークを含め9ヵ所のチェックポイントを設定。そこでレース順位、走行タイム、不正行為を確認する。そして各チェックポイント間のレースを『STAGE』と呼び、STAGEごとにトップ通過者には賞金とタイムボーナスが与えられる！

4th.STAGE 1,250km

5th STAGE 780km

『スティール・ボール・ラン』レースとは
太平洋『サンディエゴ』ビーチをスタートし
ゴールを『ニューヨーク』とする
人類史上初の乗馬による北米大陸横断レースである！
総距離約6,000km　優勝賞金5千万ドル!!（60億円）
世界各国から屈強の冒険者達が集い、
その数は3600人を超えた！

そして1890年9月25日　午前10時00分
ついに世紀のレースはスタートした！

ルーシー・スティール

スティールを支える妻。夫を「よちよち」となだめる彼女は弱冠14歳!?

スティーブン・スティール

40年のキャリアを持つプロモーター。SBRの主催者。

ジャイロ・ツェペリ

ネアポリス王国の法務官
不思議な鉄球を、自在に操る特殊能力を持つ。国家反逆罪で捕まった幼い少年・マルコの無罪を信じ、彼を救う手段である「国王の恩赦」を得る為、レースに参加
遺体の[illegible]を持つ

1st.STAGE、1着でゴールするも走行妨害によるペナルティで1位を逃したジャイロは、勝利を確実にする為、ジョニィと協力関係を結ぶ事に。続く2nd.STAGE、アリゾナ砂漠を突っ切るジャイロ達の前に突如テロリスト達が立ちはだかった！戦いの末、彼等の狙いがレース中、ジョニィの左腕に取り憑いた「ミイラ化した左腕」である事を知る。
なんとSBRレースは、大統領の陰謀により、アメリカ中に散らばったある人物の遺体を集める為のレースであった！
その遺体を全て集めた者は真の「力」と「永遠の王国」を手にする事が出来るという…。遺体の力でスタンド能力を身につけたジョニィは、その力に希望を感じ、
残る遺体を集める事を決意。遺体争奪戦が幕を明けた！
3rd.STAGEではディオが参戦、ロッキー山脈での戦いの末、ジャイロが「右眼」を、ディオが「左眼」を手に入れた。
レースは4th.STAGEへと突入。ジャイロ達は次の遺体の在処であるカンザス・シティを目指し走り出す。一方、スティールが大統領に利用されている事を知ったルーシーは、

ジョニィ・ジョースター

元天才騎手だが、傲慢から半身不随となる。ジャイロの鉄球の力に希望を見い出し、秘密を知る為、レースに参加
遺体の一部「左腕」を持つ

夫を救う事を決意。大統領のもとに侵入し遺体の在処を突き止め、新たな遺体「脊椎」を手に入れる事に成功した！
そして、その足でルーシーは助けを求めジャイロ達のもとに辿り着くが、突如、後を付けて来たスタンド使い・ブラックモアが3人に襲いかかる！死闘の末、ブラックモアを倒したジャイロとジョニィ。その直後、脊椎がジョニィの体に吸い込まれていった…！！

ファニー・ヴァレンタイン

第23代アメリカ合衆国大統領
SBRレースを利用して、遺体を集めようとしている
ジャイロ達が遺体の一部を所有している事を知り、テロリストを送り込む。遺体の一部「心臓」を持つ。

砂男サンドマン

ネイティブアメリカンの青年。白人に奪われた部族の土地を取り戻す為、己の足のみでレースに参加。

ディエゴ・ブランドー

通称ディオ。イギリス下層階級出身の天才騎手。SBRレースに優勝し、栄光と権力を手に入れる為に参加。遺体の一部「左眼」を持つ。

STEEL BALL RUN

vol.10
CONTENTS

イリノイ・スカイライン ミシガン・レイクライン

#40
サイレント・ウェイ
その①

キンズレイという街は
北米大陸
東からも西からも
ちょうど1561マイル。
中間地点にある。

さあああ
ッ
ジャイロ・ツェペリ
余裕の走リッ！
なめらかに
GOAAA〜〜〜
EL BALL RO

〜〜〜L!!
それに続いて
ジョニィ・ジョースター!!
遅れて後方に
モンゴルのドット・ハーンが
カンザス・シティに
入ってきたあ
STEEL BALL RUN RACE
STEEL BALL RUN RACE

走行距離約1250kmのこの4th．STAGE昨晩に飛来した嵐のおかげで
大変な事が起こっています！
スタート当初1918名いた参加選手のうち1450名以上がリタイアの様相を呈しております
ワァ
STEEL BAL RUN
大陸横断も半ばにしてなんと過酷なステージ!!なんと予想不可能な現実ッ！
しかし ご覧ください！それとは逆にゴール前の群集の数は初めの何十倍にも膨れ上がっていますッ!!
飛び交う「賭け」の倍率ものすごい金額が動いている模様ッ！

IRST IN W
……とすると
残りの選手数の予想は
わずか4百数十名以下
当初の4分の1にまで
減ってしまっている!!
ジョニィッ!
オレらは
何着だ?
オレの順位は
何番目なんだ!?
君たち
わたしの妻を
見なかったか?
昨夜 疲れたから
先に寝るといって
ひとりでホテルに
帰ったきり
わたしもこの準備に
忙しかったから
今朝は
まだ会って
ないんだが……
いえ……
わたしどもも
まだ……
……

……
侵入者がマウンテン・ティムまではつきとめましたが…
その後なぜかブラックモアは消息を断っています
どこに行ったかも見当も付きません一度街から5kmの地点で電話連絡が入りましたが
……
なぜか突然切れてその後まったくなのです
屋上の「鳩小屋」にいたヤツが問題なのだ…
マウンテン・ティムなぞ取るに足らない！
もうひとりの「何者」かだ……

あの「遺体」の各部位はいずれ我々の「総取り」となるが……
重大なのは……
……いいかッ！
許されないのは
「裏切り者」だ！
この群集の中のどこかにいてこのわたしを見ているのか！
我々の威信の乱れは将来の力の弱さとなるッ!! 必ずッ!! 絶対に見つけ出してそいつを処刑しなければならないッ!!
ワー
ワー
ワー
ワー
ワー
ワー
ワー
ワー

着順結果

(スタート)
ロッキー・マウンテン
「キャノン・シティ」
――――→「カンザス・シティ」
(ゴール)

合ポイント	タイムボーナス	総合順位
138P	1時間	5位
133P	――	6位
111P	――	7位
165P	――	4位
71P	――	8位
190P	1時間	1位
175P	1時間	3位
48P	――	10位

さあぁ〜〜〜
ここにおいて
4th・STAGEの着順が
続々と確定して来ておりますッ!
掲示板をご覧くださいッ!!

4TH. STAGE

走行距離約 1250km
行程日数 21日
参加選手数 1918名
リタイア者数 1477名

	氏名	4th. STAGE タイム記録	獲得ポイント
1	ノリスケ・ヒガシカタ	21日間と7時間10分13秒	100P
2	ポコロコ	21日間と8時間02分41秒	50P
3	ジャイロ・ツェペリ	21日間と8時間33分51秒	40P
4	ジョニィ・ジョースター	1/2馬身	35P
5	ドット・ハーン	8馬身	30P
6	サンドマン	8馬身	25P
7	ホット・パンツ	5馬身	20P
8	スループ・ジョン・B	8馬身	15P
9	ロッターズ・クラブ	3馬身1/2	13P
10	ゼニヤッタ・モンダッタ	1馬身	12P
11	キャラバン・サライ	7馬身	11P
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			

	総合順位	総合ポイント
1	ディエゴ・ブランドー	190P
1	サンドマン	190P
3	ホット・パンツ	175P
4	ジョニィ・ジョースター	165P
5	ノリスケ・ヒガシカタ	138P
6	ポコロコ	133P

4. STAGE
やっぱりかよ……
またもやだ……
オレはまた勝てなかった……
くり返すようだが勝ったのは君だ……
北へ遠まわりしたし嵐を乗り越えたんだ
この現在それ以上何を望む？
…………
くそ……あの1位の野郎……
何者ンだ？
「ヒガシカタ」？なんか前に下っ端の方にいたヤツだな
あそこにいるよ…あの男だ
日本人だ
日本人は礼儀正しいからそれが逆に不気味だ

しかも彼はサムライというわけでもないらしい
背中にしょってる武器の種類が違う
おっと…失礼いたした
貴方が先ですな……水を飲むのに
着順はまったく関係ないですからのォ
ちなみに拙者は1位でしたけど
……本当まったく水を飲む順番には関係ない
……………
オホンッ
どうぞお先に…
あれ？あ…そう？
貴方は何着？
そうなの？それでいいの？悪いね

かたじけない……
お若い人
ところで新聞の記事には興味あるかの？
読みたくない？
どう見てみない？
……
ここ読んでみて
ここ
赤い線で囲んであるとこ
世界ビックリ大探検
ヘソが2つある男
日本の仙台藩に住むヒガシカタ・ノリスケ(68)さ
なんとヘソが2つの持ち主(写真)
ご両親も父母ちゃんとひとりずつついて
いたってご健康。本人は現在
スティール・ボール・ラン・レースに出場中
発達なるか？ またヘソの医学的見解を
ボローニャ医科大の……

イタリアの新聞記者に取材されてのォ…
それ拙者
新聞にのったのよん
見る？
本物！興味ある？
指入れてみたい？
近寄るなジジイ………
桶に水くんだんなら早くどきなよ
さっさと馬に飲ませて休ませなッ！
そりゃ正解
貴方が男のヘソに指なんか入れたら下品だからの
……
!?
クンクン
いや……気のせいかの

おい ジョニィ！
あれを
見ろォォ……
くそォォ〜〜〜〜
やはり
だぜ…
言ったとおりだ……
あの時 オレが…

おお――――っとッ!
ここで入場して来たのはディエゴ・ブランドーですッ!「帝王DIO」がゴールに入って来ましたッ!
しかし 相当 嵐によるダメージを受けてる模様ですッ!着順はなんと54着!!54着で確定ッ!!獲得ポイントは当然このステージはありません!

ワー
ワー
ワー
ワー
リタイアなんかじゃあ全然なかったな
ジョニィ
……
ワ
ワ
嫌な野郎だぜ…
ああゆーのが…
一番嫌なタイプだ…
……
あいつは本当にムカつくぜ
ワ
ワ

ドドドド
ドドドドドド
ドド
ド
Dex
Bra
De

ジャイロ！何だ!?一体何が起こっている!?
ぼくの背中がどうしたんだ!!

この「遺体」はおめーを選んだって事だな…
見ろ……どこかの地形だぞ
文字もあらわれてなんか読めるぞ
地面の中にある砂鉄がおまえに引き寄せられて形を作っていると考えるべきか!
Dexter Brachium
おっとこの形は知ってる!「湖」だ………五大湖!こりゃミシガン湖だ

『イリノイ・スカイライン ミシガン・レイクライン』

5th.STAGE　カンザス・シティ――→シカゴ ミシガン湖畔
（走行距離　約780km）
（推定日数　約14日）
（参加者数　441人）

6th.STAGE　シカゴ ミシガン湖――→マッキーノ・シティ ヒューロン湖
（走行距離　約690km）
（推定日数　約12日）

5th.&6th.STAGE

『両脚』ッ!!
Duo Pespedis
おいおいおいおい おいおい
オメーの「脊椎」これ1部位で!!
……
あと もう 3か所の部位がそろうって事かッ!!
「両腕」!「両耳」!「右腕」!

それは一体 何？
今…「遺体」が動いて あなたの背中に入っていくのが見えた
何なの…？ 大統領も探している…
逆に ぼくらの方が君に聞きたい事がたくさんある
君が大統領のところで何をしていたのか？
どんな状況になっているのか情報が知りたい
つまり あんたは知ってるのか？
大統領が集めてるこの「遺体」が一体 何者の遺体なのか？
……それは あたしも知らない……
大統領たちはとても「古い地図」を持っていてそれを元にこのレースを行い探している…夫はそれに利用されている
そこまでは知りません
大統領は「スタンド使い」か………？
つまり何か「能力」を持っているのか？

知らない
本当に何も知らない…ごめんなさい
でも「遺体」というなら大統領は「心臓」を持っている
あれは……そう！「心臓」の遺体が大統領の胸に入っていたわ……!! それが全てのはじまり………
…………
「心臓」……
おたくの国の最高指令官は……
じゃあ〜〜〜 間違いなく「スタンド使い」だ
君は大統領の能力を ほんの少しも見てはいないのか？どんな「力」の能力なのか？
スタンドには「力」があるんだ……
え……そんな事 全然知らない 何も知りたくなんかなかった！
これからも見たくもない！ゾッとする……
う…
うううっ

そこの「追跡者」は おたくを ここまで追って 来てるが…
あんたの存在は 大統領側に バレてはいないのか？
つまり オレらの所に あんたが「情報」を 持って来たって事を ……？
……ブラックモアは まだ この大草原地帯から 連絡していないはず
電柱の電話線が なぜか切断したから ……
いいえ…!!
もし 知られてたら 終わりよ…
大統領に知られてたら あたしの夫は 今この時点で すでに 処刑されている！
でも それはもう 時間の問題……
うううう
いずれ あたしは つきとめられるわ！ ……
なる ほど
そういう事か ……
ところで 最後にひとつ聞くが その馬はあんたのか？
……
いえ
政府の馬 ……
そう いえば 出る時 見られた!!

じゃあ こっち来な
サァァァ
?
?
オレの馬には 女は乗せねえ って 決めてる から
ジョニィの とこへ 2人で乗れ!
これで あんたが ここへ来たって
消える!

いずれ
大統領側は
この場所を
つきとめてくる

だが あの「馬」は
ブラックモアが
カンザスから
ここまで
乗って来た……

馬の足跡は
一方向！
あれを見りゃあ
そう思う…

ブラックモアが
空を歩けると
知ってたとしても
あの馬に乗って来た
のはブラックモアだ

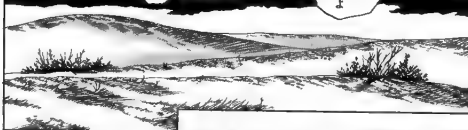
つまり あんたは
ここに来ては
いない！

あんたはカンザス・シティから一歩も外には出ていない
いいな！
ちょこっと部屋から買物行って帰ってそして朝まで寝た…
………それだけだ
馬に乗るのを見られたとしても
そういう事だ
………
つまりあたしに「あそこへ戻れ」…と言うの？
い…嫌です

カンザスへは戻りませんッ！
あたしがあなた方にお願いしているのはあたしの「夫」を大統領から救い出して
やつらの来ないどこか遠くの国へ逃がして欲しいという事ッ！
そのためにあたしはここまで来たッ!!
それは出来ない！
断るッ！
オレたちは今このレースを抜けるワケにはいかないんだからな！
うっ……
……
……
オタクが助かる道は……
いいか……
もはやひとつしかない
このまま何食わぬ顔でカンザスへ戻り……
そしてだ
普段どおりこのレースといっしょに自分の夫に付き添い……

大統領に近づき
ヤツから盗み
…その『心臓部』を
取れッ！
おまえが
それをやるんだ…
ミセス・
スティール
VERY SPECIAL THANX
← SCREEN TONE WORKED by
"Shinnosuke" Soul'd OUT

え…
何…？
今、何だって…？
ちょっと待てジャイロ…
君は何を言っているんだ？

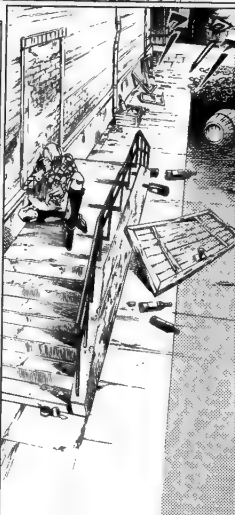
だから盗めと言ったんだ…
あんたがやるんだよ
ヤツらの所へ戻って逆に奪い取れ!
助かりたきゃあ自分でそれをやるしかない
……
バカな!
い…いや
いやです
ジャイロ! 何をさせようとしているんだッ!?
彼女はまだ14なんだぞッ!
うっせエーぞッ! てめえーは黙ってろオオーーーッ
おまえさん自分たちを国外へ逃がせって言ったな?
仮に逃げたあとどうするつもりだ? 北極の穴ぐらで夫と仲よくオーロラ見ながら いつまでも暮らすのか?
知り合いもいねえどこかの砂漠で追っ手におびえながら毎日 朝日を拝むというのか?

誓いを立てて結婚したなら夫のために守り続けろォ——ッ!!
大統領を「幸せ」とは言っていない…「能力」を奪うだけだ
あんたは今夜すでに それを半分やりとげてるんだぜ……………
うあっ
あああ あああああ ああっ
それは大したもんだぜ だから…………あんたに・これをやるよ

その「右眼」がありゃあ……
「遺体」は「遺体」を引きつける…
スタンド能力のないあんたでも 近づけば「心臓部」をヤツから奪い取れるだろう
オレのスキャンの能力はなくなるがな
だが鉄球の「技術」はある
う
……
うう

くそッ！
君よりもぼくの方が「遺体」が欲しいッ!!
だからおもいっきり君をののしってやれないぼくも存在する……
だが可能性が低すぎるッ！
君が彼女に行けと言っているのは「敵」だらけのど真ん中!!…もし失敗したら…大変な事になる
その時、誰が彼女を救出できるというんだ？
ヒドイ事を考えるヤツだ！ヒドすぎるぞッ！ジャイロ・ツェペリッ！
やるわ……
あたし……
やり…ます
やります…………
それ…しか…ないなら
言うとおり確かに…

ガオオオ
うう
うううっ
ううう
しくしくしく
ゴウウウウ
…………

ジョニィ！彼女を泣きやます必要はないが……
すぐにカンザスに出発だ
次の目的地はオレらしか知らねえ！
気に入ったぜミセス・ルーシー・スティール……
スティール氏とあんたら2人の幸運を祈る……
もっともオレの馬には決して乗せたりしねえがな
あとで返せ！落っことしてなくすなよ

「話がある」……とは一体 何かね？
えーと…
君の本名は…ディエゴ・ブランドー…だったかな
……………
ああ…単刀直入に行こう
オレは「左眼球部」の遺体を持っている…………
これをあんたらにやるよ
あっと！あわてるな
オレは大統領と直接話をしたいと頼んだはずだぞ

わかったよ……
わかった！待て！
行くな！戻って来てくれないか！
あんたと話すよ
オレは君らの大統領と取り引きがしたい
我がシルバー・バレット（馬）の筋肉にダメージがある
リタイアはしないが次のステージでトップグループにからむのは不可能になった
馬のために5th.と6th.はゆっくり休みながら進みたい
……
…とはいえだ………

ジャイロ・ツェペリとジョニィ・ジョースターは次の「遺体」の場所を間違いなく つかんで知っている…
どんな「遺体部位」か オレは知らないが… とにかく あの2人から奪い取りたい
君らもだろ？
お互い協力し合わないか？
……
クン

「遺体」とは何の事かな?
さっぱりだが…
今さらゴマかさなくてもいい…別に多くの事も話さなくてもいいし…
オレは最初から「遺体」なんか欲しいわけではなかったんだからな
君らにこの「目玉」を含めて「遺体」は喜んでさし出すよ
そのかわりオレが欲しいのは最終的に…そうだな
………『金』だ
オレは「金」が欲しい………わかりやすいだろ?
このDioがジャイロどもから次の「遺体」を手に入れ…
大統領に売る!
それが取り引きだ………

ニューヨークの「マンハッタン■」……

…とかはどうだ？
オレはいずれ政治家としての地位が欲しい
いずれニューヨーク市長にしてくれ
次の遺体も含めてその値段で売るよ……
図に乗るな……………‼
おまえなんか……いいか！……ディエゴ・ブランドー
この場所ですぐにでも「処刑」できるんだぞ！
……………
「裏切り者」がいるんだろう⁉
あんたらの身内の中にさ……
知ってるぞ

ピタッ
オレが通過した大草原で「ブラックモア」という男が死んでたが…
彼を倒したのは君らはジャイロとジョニィの2人だと思っているだろう？
ところが実際はあそこに「3人」いた…もうひとりいたんだ
馬の「体重」でわかるんだよ
足跡からな…
オレはジョニィの「馬」の足跡を良く知ってるからな

あの場所で誰かがひとりジョニィの馬に乗ったんだ
馬の「体重」が増えてる
なぜだ？
そいつがあんたらの中の「裏切り者」だからだ
足跡をひとつにし何食わぬ顔でこのカンザスに戻る必要があったから……ジョニィの馬に「相乗り」したんだ…違うか？
ゴゴゴゴ
ドドドドドド

なるほど
……君は そいつが何者か分かると言うのか？
知りたいか？
……知りたいだろうな
オレならつきとめられる
「体重」の数字を完璧に知ってるからな
……顔まではまだわからないがすぐにでもだ
だが今はまだ教えないぜ
なにッ!?
ジャイロどもから「遺体」を奪い
「大草原」での復讐が終わってからだ！
どうする？このDioと取り引きするか？

なあ いいだろう！
取り引きしようぜ！ 損はないだろォ!!
オレにマンハッタン島をくれッ!!
……貧乏人のカスがァ〜〜
……で 具体的に何をしたいのだ？
Mr.・ディエゴ・ブランドー

「スタンド使い」が
ひとり欲しい
このDioに
忠実な「部下」
としてだ
繰り返すぞ
「部下」だ
オレの馬は今
「2人」に
追い付けない
わけだからな
チームで
ジャイロどもを
始末する
チラリ

傲慢な性格だ……
…だが…いいだろう……
「許可」が出た
実は今…君を始末する為に待機させておいたんだ
勘付かなかったか？そこに潜んでいる…そこだ……あれを君の「部下」にしたまえ……
協力させよう……出てくるんだ
!!!

ゴゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
…………
まさか…
ウソだろ…
こいつなのか？
おまえが？
おまえ
なのか？
さっきから
ずっとそこに
いたのか？

おまえが
「スタンド使い」だと？
おまえ……
……
彼と会話とかした事はあるのかね？
……
さあ…どうだったかな…
だが そこでついさっき一緒に「水」を飲んでたろ
役に立つのか？
こんなヤツが…

ズズ
ド

おい…
何だ これは…？
ゴロ
ゴロ
ゴロ
ゴロ ゴロ
何が 起こっている？
そこの 鉄の塊を どうした？
わたしも よく知らない が……
後ろに下がった 方がいいぞ…… その ころがっている ものに触れない方が いいと思う……

サッ

「触るな」と忠告したのに……
Dioくん そのビンを手から放した方がいい！
すぐにビンを放せ……

おやおや　それは時計か?
手首のところにしてて良かったな　大変な事になるところだった…
……

……なるほど……
……ほんのちょっぴり気に入ったよ
パタリ！
ディエゴ・ブランドーに心を許すな 今は…「利用する」だけだ
「遺体」は後で取り上げる
ところで頼みがある……今何時か教えてくれないか？
「裏切り者」捜しもあんなヤツに頼るな……
ワァー
ワァー
ワァー
ワァ

#41
サイレント・ウェイ その②

5th. STAGE
第8日目 カンザス・シティから
およそ400km地点 フォート・マジソン付近
ミシシッピー川まで約2km地点
ゴール・シカゴまで約9380km
カンザス・シティ
シカゴ
ミシガン湖
ポコロコが来てる……
その後方にひとり…
ドット・ハーンもいる
あれはホット・パンツ

先を行ってるのは
サンドマン……
現在トップは
おそらくサンドマン

誰だ？ あれは……
トウモロコシで よく見えない
誰かわからないが 畑の中を もうひとり 進んで来てる

ジャイロ
ここらで少し小休憩を入れよう
トップグループのメンバーは相変わらずスゴイヤつらだらけだが逆に言うと…彼らの実力と馬の体力はほぼ予測がつく
今そんなに差が開く事はない
これからミシシッピー川を「どう渡るのか」の方が重要だからな
ああ……
……
なあジョニィ
今…歌思い付いた考えたのよ
作詞作曲ジャイロ・ツェペリだぜ
聴きたいか？歌ってやってもいいけどよ
ずいぶん……じゃあないか……
聴きたいのかよ？聴きたくねーのか？どうなんだ？
オレは二度と歌わねーからな
……じゃあ聴きたい

そうか
いいだろう
タイトルは
「チーズの歌」だ
オホン
ン
歌うぜ
……
ピザ・モッツァレラ♪
ピザ・モッツァレラ♪
レラレラ レラレラ♪
レラレラ レラレラ♪
レラレラ レラレラ―♪
ピザ・モッツァレラ♪
…………つぅ――歌よ
…………
どオよ?
歌詞の2番は「ゴルゴン・ゾーラ」でくり返しよ
ソラソラソラ ソラソラソラ……♪」
…………
どよ?
どうなのよ?
いいよ ジャイロ! 気に入った!
マジすかッ!?
耳にこびりつくんだよ! レラレラのとこが
あっ…ヤバイ! スゴクいいッ! 激ヤバかもしれないッ!
傑作っていうのかな …クセになるよ! ヨーロッパなら大ヒット間違いないかも!
マジすか!! マジそう思う?
実はひそかに オレも そう思うのよ だろォ~~~~!! 楽譜にできる?

レラレラ
レラレラ
ソラソラ
ソラソラ
バンド組む?
パチ
パチ
パチ
パチ
ところでよォ
……………これよ
…これもジョニィ
どう思う?
カンザスを過ぎた
中継地点で
この「しょかん」を
受け取ったんだ

以前（暗号で送っといたんだが）
オレが祖国とヴァチカンに対して書いた
謎の「遺体」は誰なのかという質問に対する回答だ
ジャイロ・ツェペリ殿
該当する「聖人」の記録はなし。
以上。
…………
…………
おまえの意見を聞きたい
それどう思う？
どう思うも何も……
ぼくには見当もつかないよ……遺体が「聖人」だと言っているのは君だけだしな
「遺体」とヴァチカンは関係ないかも
おい……だから前にも言ったろ
それは絶対にありえない

「真の力」の中心には人々からの「尊敬」が不可欠だ
だからじきじきにこの国の大統領は探し求めている…
…「聖人」のはずなんだ!遺体は「聖人」である事が必然なんだ…
ただの「予言」とか「能力」とは意味が違う!!
だから君が何が言いたいのか…?ぼくにはさっぱりだよ
でもおかしくねーか
手紙の文章はたったの「一行」だけだ
それがおかしくねー…か?
なぜヴァチカンはオレに逆に聞いて来ない?
たとえば「ツェペリ おまえはその謎の遺体を一部本当に持ってるのか?」……とか
「手に入れたんなら見せてみろ」……とか
何ひとつも聞いてこない…そこが変だ…
くそッ!
そこだぜ!そこがイラつくッ!オレ自身にもオレが何が言いたいのかさっぱりわからねえッ!

ふむ…
本当にヴァチカンは「遺体」には まるで興味がないのか…
もしくは…
もしくは…そう… 遺体の「正体」をつかんでいるのに 逆に軽々しく手紙に 書けないほどの ものスゴイ
………
そうだな それは…… つまり
何か 桁はずれの「人物」 ……………なのか？
………
ゴ ゴ ゴ ゴ

君は予想くらいつかないのか？
ジャイロ…君の予想だよ「罪人」は誰なのか？たとえば憶測くらい…
ゴゴゴゴ
黙れ……
ゴゴゴゴ
うるせえなジョニィ
黙れッ！
意見を聞いてるのはオレの方だろ!?
話は　ここで終わりだ
答えは次のミシガン湖畔でわかるのかも………そこには「右腕部」がある……そして「両耳」が手に入る!!
バリ
ビシ
……
シカゴ

うおぉッ!
熱ッ!!
?
タオル…？

バカラッ
バカラッ
バカラッ
バカラッ
!!
誰か来るジョニィ
バカラッ
バカラ
バカラッ
何頭か走ってくるぞ!!
畑の中から近づいてこっちへ向かってくる

ザクッ
ザクッ
ザクッ
!?
ジャイロ……
ザクッ
ザクッ
小屋の中から音がする…!?
ドアの背後でしている誰かいるぞ!!
中はさっき調べたぜ絶対誰もいねえ

ジャイロ!? 何かヤバイ雰囲気だ
いや 変だ!
バカラッ
バカラッ

たしかに音がした
何の音だったんだ
ズラかろう…しかも近づいてくるのは何者だ…
パカラッ パカラ パカラッ パカラッ パカラッ
おまえがヤバイ雰囲気に感じるっていうんならきっとそうなんだろう
ジョニィ…
すぐに馬に乗れ
そのハシゴへ登るんじゃあないッ！
ジャイロ 触るなッ！

斧が……
この斧……
そのハシゴに触るんじゃあない

ボゴォッ
ザグ
ザグッ

バカラッ バカラッ
バカラッ
バカラッ
バカラッ
こ…
この小屋に触れるな…
何にも…
今の斧で押してドアを開けたんだ
タオルでポットの取っ手を握った
何かわからないが「敵」だ！ どうやら「敵」が来ているッ！ 触れると破壊される
何にも触れるな ジャイロ 何かに触れさせようとしているみたいだッ！
バカラッ
バカラッ バカラッ
バカラッ
バカラッ バカラッ

まあ
近々来るとは
思ってたがよ
オォ～～～～

かなり
直線的な
攻撃をする
「敵」の様だな…

トウモロコシ畑の中に
シルエットが見えた
………これから
こっちへ出てくる
みてえだぞ……
どれ！
「正体」を見てから

ブッ潰して
やるか……
ここをズラかるか
決めようぜッ！

ガラ
パカラ
パカラ

来るぞ
ッ！
来るッ！

出て来る
ッ!!

!?
……
なんだ これは ジャイロ!? ……やばい
こ…これは このドアの奥…
こ… この小屋は ……

なんだ
これは!?
消えて
いる!?

小屋の向こう側の板が…屋根も…何もなくなっているッ！
こっちへ崩れて来るぞッ！

うおおおぉぉお
おおおっ
ジャイロ……これはッ!!
この小屋から離れろッ!! この場所はッ………!!

この敵はぼくらを罠でとり囲む気だッ!!

『ドット・ハーン』ッ！
バカラ
バカラ
バカラ
バカラ
バカラッ

敵は『ドット・ハーン』だッ！
…………
なんだ……!?
畑からいっしょに何か出て来た…
ありゃなんだ？しかも・・・あれのところからヒヅメの音がする

ギギ
ジャイロ 馬たちも この小屋から 離さないとマズイ
くそッ!! 同時に やる事が 多すぎるッ!
ギ
ギギギ
ギ
ギギ
ぼくが歩けない事を 攻撃に利用 しやがってるッ!!

ドンッ
ドドッ
行けッ!!
ブルルル
ドット・ハーン!
いいか 一度だけだッ!
警告は一度しかしねえッ そこで とっとと止まれエェッ!!

うおおおおお
おおお
お
おおおっ

パ
「鉄球」が!?
何だ?
バカな……
何が起こった!?

助…けて
くれ…
うああ……
何があぁぁ〜〜〜〜〜？
いったいオレは何なんだあああああ!?
ドドドドド
なにィ――ッ
ドドドドド
ドドドドド

「鉄球」が破壊された…………！
鉄球の「芯」まで！
触れたものは全て破壊される！
どんなものだろうとか…？

助けてくれエエエ————ッ
しまった……
ドット・ハーンは「敵」じゃあない……彼も「道具」にすぎない…すでに「敵」の道具！
この小屋と同じ「道具」だッ！近づいて馬と彼に触れたら破壊される!!
「敵」はこれからぼくらを追いつめるつもりではなくすでにぼくらは囲まれてしまっている…!!逃げれないようにッ
すでにハメられてしまっているッ!!
ジャイロ！突っ込んでくるぞォォ————ッ!!

ドシ
ドシ
ドシ
ドシ
ドシ

オラァッ‼

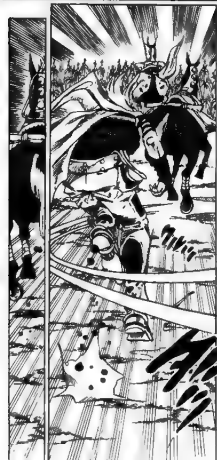
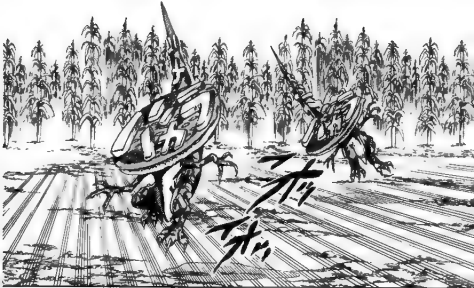
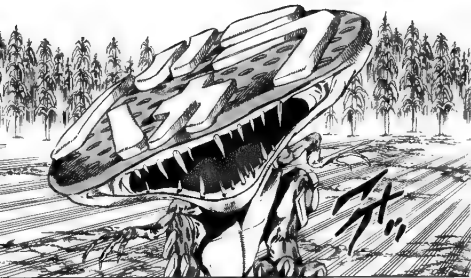
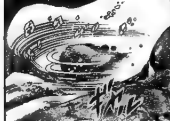
だめだッ!!
「鉄球」まで2発とも破壊されたッ!!
崩れるッ!!
ジョニィッ!
地面に穴を掘れッ!!
「板」に体が触れる前に
爪弾で穴を掘って中に逃れるんだッ!

ドドドド
ドドドド
あそこに…？
誰かいる…
浅い……

ぼくの「爪弾」なんて いとも簡単に…… 消されてしまう……
……まるで音が飛んで行くように 何なんだ!? この敵は!?
あそこに「何か」いる あれは…知ってる気がする！……
さらに何か来る… 「DIO」か？ まさか これは DIOの能力か!?
浅いよ……ジャイロ
もうだめだ… 間に合わない らしい
今 素早く 深く掘るだけの パワーは ぼくの「爪弾」にはない……
逃げろ
オレの手につかまるんだッ！
手をのばせジョニィッ！
ひっぱってってやるッ!!

ドット・ハーンの後ろから
さらに何か来る
走ってこの場所から離れろ
逃げろ
ジャイロ
もうだめだ…
早く
ここから
離れろ

ありゃ Dioの「恐竜」か!!?
いや…違う! こんな「能力」は Dioにはねえッ!
もうひとり「敵」がいるッ!
だが Dioのにおいもする こいつはチームだッ! あのDioのヤツが チームを組んでるだと?

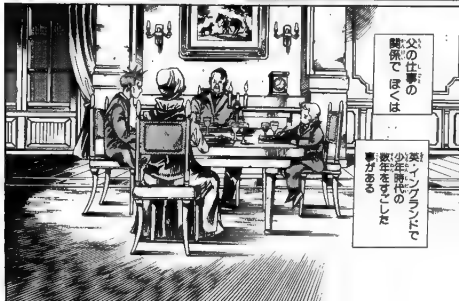
ズラかるぜッ！ジョニィ——ッ
とっとと！馬につかまれェ——ッ

おめーらしくねーなジョニィ
いつになくあきらめるなんてよォ
バラバラに砕かれようとオレの「鉄球」の回転はその程度じゃあ止まりゃあしねえ
穴を掘った！
破片でもひとり分の穴くれえ掘れるさ
だが　もう一発も鉄球はねえ
頼りはオメーだけだ
何とかしてこの野郎の「正体」をつきとめなくては
……………

……
どうしても……どうしても行きたい！
何とかして……「湖」へ……！！ミシガン湖まで……
でも ぼくの「爪弾」なんかで……
こんなので……
行けるのか？…ぼくの「爪弾」ではぜんぜん勝てる気がしない

#42 サイレント・ウェイ
その③

オレの馬にッ!!
つかまれッジョニィッ!!

ズラかるんだア!!
また とり囲まれるぞォ―――ッ
「とり囲ま……れる……」
「とり……」
「囲まれ……」
「る」

少し ぼくの話をしよう
ぼく……ジョニィこと…………本名 ジョナサン・ジョースターは
米・ケンタッキー州 ダンビルに 生まれた
ジョースター家は 没落した貴族の 末裔だが 父は裕福な牧場主 であり…
三冠レース 7連覇を誇る 調教師――
父の仕事の 関係で ぼくは
英・イングランドで 少年時代の 数年をすごした 事がある

ジョナサン
テーブルの下で
何をやってる?
左手を上に
あげなさい
いいか
ジョナサン
食事中に限らず
「マナー」というのは
相手に対する
「敬意」が含まれる
英国人は特に
「テーブルマナー」を重んずる
おまえは我が家が
アメリカの田舎者と 軽く
あつかわれてもいいのか!?

そのポケットに何を隠している？
出しなさい！
う
ご…ごめんなさい 父さん…
その気になって……つい…
スゴくカワイくてホッとけなくて
わたしはおまえに謝れと言ったのではないぞジョナサン……
「出しなさい」と言ったのだ
チュー

ガタッ
夕食はこれで終わりだ……
ジョナサンすぐに自分の部屋に行きなさい…
その前に……おまえがそれを……庭の池に沈めてくるんだいいな…！
え……！
……
……え
…そ…んなか
飼ってもいいって……
約束してくれたのに…
バ

話をすり替えるな！
正しく俺の中で闘うという約束を一方的に破ったのはおまえ自身なのにわたしをウソつき呼ばわりするのか!?
自分で始末するんだ…ジョナサンわかったな…………
行け
ダッ
しくしく
グスッ
うう
う
う
グス

ぼくには
5歳年上の兄
ニコラスがいた

どうする気だ？
ジョニィ
それを沈めるのか？
うっ
うう

全部…うう
ぼくのせいだッ！
でも……
…出来ない！
ダニーを池に沈めるなんて…
うう
出来るわけがない

だけど…もう
そのネズミを家で飼うわけにはいかなくなったな
う
うう〜〜っ

なあ 兄さんに考えがある
ダニーを森に逃がすってのはどうだ？
それなら出来るか？
ダニーなら森でもきっとたくましく生きていけるよ

だめだよ
父さんは絶対にダニーを池に沈めたって証拠を見せろって言うに決まっている
このダニーの「死体」を見せろって言うよ！

それなら簡単さ!!

学校の標本室にネズミのはく製があるの知ってるか?
鳥とかキツネだってあるんだ…
明日 オレが先生に言って「白ネズミ」のやつを借りて来てやる
ダニーだってかわりに はく製をチラッと見せれば父さんはきっと納得するさ

それより
ジョニィ…
森へ逃がす
勇気はあるか?
う
うん

スゲエ――ッ
兄さんッ！
自由自在だッ！

でかい馬だろ?

あれは誰?

名前はブラックローズ…

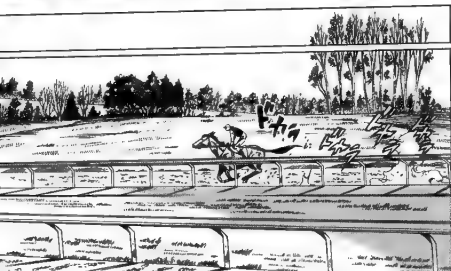
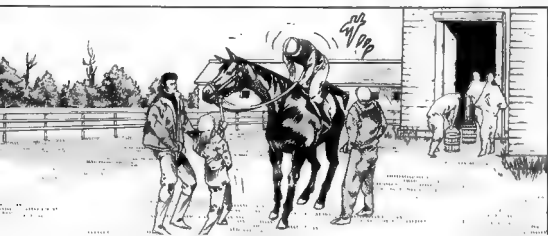
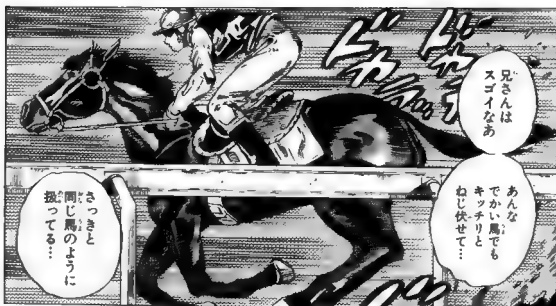
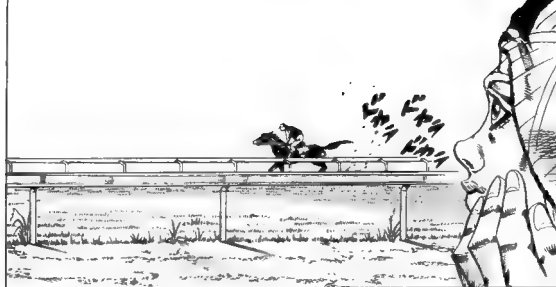
多少 神経質だが今度 おまえの兄さんはあれに騎乗して大会に出る……ニコラスなら きっと優勝間違いなしだな

そうじゃあなくて父さんと一緒に馬を引っ張ってる子供の事だよ

ああ…

ディエゴ……ブラ何だっけな………?…!?

DIOとかいうどっかのガキだよ

ちょっと見どころがあるから 厩舎のホットウォーカーのバイトさせてる

ドカラ ドカラ ドカラ
ドゥ ドカカカ
兄さんは スゴイなあ
あんな でかい馬でも キッチリと ねじ伏せて…
さっきと 同じ馬のように 扱ってる…
ドゥ
兄さんは 何をやっても 上手だな
ぼく 違う家の子 かな？ 全然 似てない
ドカラ
あのな ジョニィ………… おまえは まだ 小さいだけなんだ
父さんが 何と言おうと もう少ししたら オレがちゃんと 教えてやるよ ………約束だ
そうしたら2人で 助け合って 世界中 色んな所で闘っていこう！

ドドドドド
バギ
ドドド
ブルッ
?
ドドドド

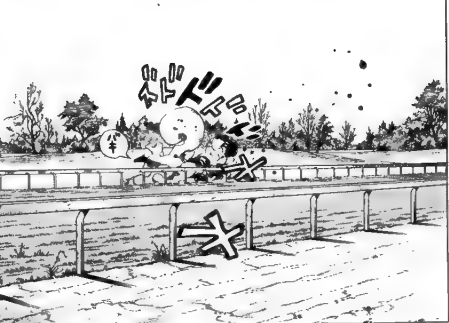
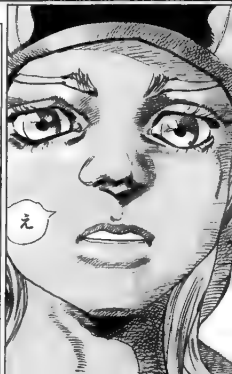
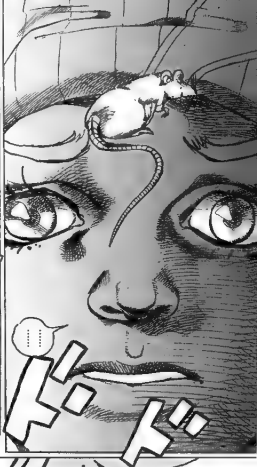
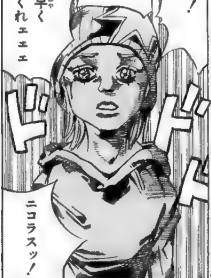
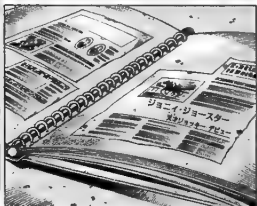
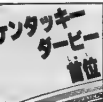
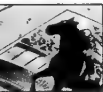
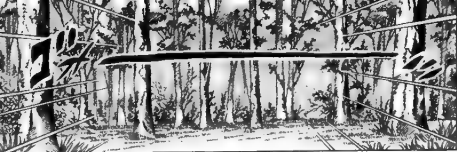
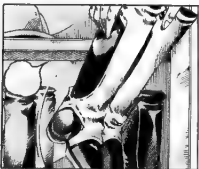
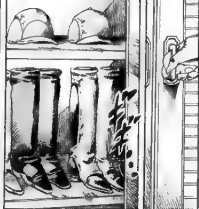
ダッ
……
ダダッッッ
え
ニコラス！
ニコラスゥゥゥ―――ッ
医者だッ！
誰か医者を呼べエエエエ―――ッ!!
ドドド

……
いったい何が!?
あああ
何がッ!
何が起こったんだ——ッ!?
ネズミが足元を走ったのが見え■した!
森へ消えたッ!
ブラックローズが「白いネズミ」に驚いたんだッ!
ドドドドドドド

呼吸をッ！
神様……
あああ
お願いだッ！
息をしてくれ
ェェェェェ
医者を早く
呼んでくれェェェ
ドドド
……
ドドド
ニコラスッ！
ドドド
……
ニコラスウウウ———ッ

ジョニィ・ジョースター
天才ジョッキー・デビュー
ジョニィ・
ジョースター
天才ジョッキー・デビュー
ンタッキー
ダービー
首位
史上最
ジョニィ・
あれ

ありゃ〜〜〜
チェッ
ポイッ
コツ コツ
……

ここで何をしている？
ジョナサン……
あっ父さん！
ああ……家にいらしたんですか？
いや……その
ぼくの乗馬ブーツの底が抜けちゃって
安物だったみたいで…
一足この古いヤツを借りようかなと思いまして
なるほど
だがそのブーツを戸棚に戻しなさい
……そこはニコラスの戸棚だしニコラスの乗馬ブーツだ
……

ええ…もちろん知ってます
でもかわりのブーツがないんです
これ一足だけです……
それに兄さんの足のサイズとぼくの足はピッタリになっちゃったんですよ
普段の手入れが悪いから底が抜けてるのに気がつかなかったのではないのかね？……
それは自分の責任だろう
……
ええ
……たしかに…
でも今日これから大切な大会があるんです…
きっと優勝してみせます
優勝？
それはおかしいな 優勝とはNo.1の事だぞ
今日のはDioの出場しないレースだ…そんなのが優勝と言えるのかな…？のぼせあがるな
おまえはDioに勝った事さえないだろう
ニコラスなら……
あんなヤツよりずっと上だった……
……

………
お願いです かわりを探す 時間がない
このブーツを 貸して ください
だめだ!
ニコラスの「形見」を おまえが使う 資格はない
戻しなさい
………何なんだ
いったい 何なんだ!! 父さん
いつまでも ニコラス…
ニコラスって ………
兄さんはもう 7年も 前に死んだんですよ
今日 レースに 出るのは この ジョナサンです
お願い です
これから ぼくの レースを観に 来てください… あなたのために 勝ちます!
………

いいから
ニコラスのブーツを
棚に戻すのだ
ジョナサン！
い…
いやだッ!!
なにッ!!
こんなの
ただの古い
ブーツだッ！
ただの道具に
すぎないッ！
ぼくは
これをはいて
今日のレースに
出るッ！
おまえは
自分の兄を
侮辱するのかッ！
よこせッ
や…
やめろッ！
離せッ！
離すんだッ！
く…くそっ！
うぜえぞッ！

離レやがれッ!!
ド
ドゴォオ
ドガァ
ビチッ
ビチッ

ううっ
くっ
あああああああああ
と…父さん
おお……
……神よ……
あなたは…連れて行く子供を間違えた……

父さん
……今……
何て……
……言ったんだ？
……
何だって？
……
……
いいよ…
そんな風に言うなら
いいとも 父さん
……もう僕は
誰の世話も
必要としない…
出て行け
……
もう
おまえとは
暮らせない…
……
この家
から……
自分ひとりで
立派に
やってみせる

『ブラックローズの足元を白いネズミが横切った』

「白いネズミ」……
あれは どこの 白いネズミ だったんだ?
本当に いたのか?
そう……きっと 本当に兄さんの前を 横切ったのだろう
シュゴォォーーッ
ぼくが池に 沈めなかった…… 森に逃がした白ネズミ
間違いない
あのダニーが やって来たんだ
神様は 間違えたんだ……
本当は兄さんの方じゃあ なかった…… 連れて行かれるのは ぼくの方だったんだ…… ぼくが死ぬべきだったんだ……
だから きっと
「借りは 返せ」と
いつか「悪魔」が かわりに ぼくに 追いついてくる

少しずつ
少しずつ
「宿命」が ぼくを
気づかないうちに
とり囲んで……
ぐるぐると縛って
すぐに逃げられ
ないように……
そして希望で
一瞬だけ
喜ばせておいて…
最後の最後で
ぼくを見捨てるんだ
…誰も関心なんか
払わない
みんな
見捨てる
観にさえも
来ない

「ジョニィらしくない」だって？
ジャイロ……
君はさっき そう言った
いいや…… これがぼくさ これがジョニィの進んでる「道」
今は「白ネズミ」の時と同じ感覚なんだ
見えない「何か」が静かに ぼくをとり囲んで追いついて来ている
こいつには「爪弾」なんかじゃあ勝てない
ぼくのスタンド能力なんかじゃあ こいつには手も足も出ない！

ドドドドド

ビチャ
ビチャ
ビチャ
ビチャ
な…投げた……
…………!!
「肉片」を……

ド

うおおおおあっ
うぐぁ
ザザ
ザザ
ぐおっ

あそこにいる!
トウモロコシ畑の中を…!!
走って来ているぞ…!!
本体が……!!
DIOは自分の
「」を部下として
あいつに貸してる
だけだ……
この「力」はあくまで
あの「」のものだ
射程は
数十メートル
……か……

この「恐竜」が触れる部分ではなく
物を伝わらせて…伝わり終わった最後の場所を衝撃で破壊する！
まるで「音」のように！
「音」が伝わるように
恐竜が触れた馬の体ではなくぼくらの肉体の所で！
いや！ヴァルキリーごとやられるぜッ！
くそ！ちくしょーヤバイッ！
たしかその辺に「ホット・パンツ」がいたな!!!
だめだッ！そんなヒマはないッ！
「ホット・パンツ」を探してくれっ！ヤツの肉スプレーでこの脚を治さねーと出血がヤバイッ！

モンスターの数が増えてるぞオオオオオ――――ッ
しかも何だ!?
飛んで向かって来るヤツもいるッ!
ドッガカ!!

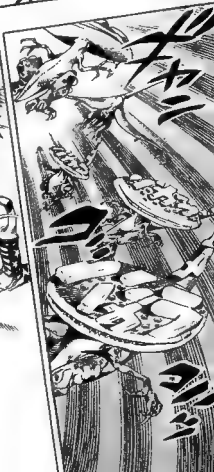
それに
まもなく
ミシシッピー川に
ぶつかるッ！
く……
くそ！
ヤバイな
……………
おい！
つまり
川の流れは
行き止まりと
同じって事か…

ゴ
だ…だめだ……
追いつかれる……
追いついてくる………
ジャイロには
もう一発も「鉄球」はない……
ぼくの「爪弾」はやつらには無力だ…
囲まれて………
とり囲まれて………
追いつかれる………!!

ジョニィッ！
馬を捨てるぞッ！
……馬はひとりで川を泳げるッ!!
何
ここはヴァルキリーを守るため離れるッ！
!?
ドドドド
飛べッ！飛べッ!!
飛び降りるんだジョニィッ！

飛べェエエエェ——ッ!!

潜れッ！
潜れッ！
ジョニィッ！
泥の中だッ!!

メラ

つあああああああ
ああああああああ
ガクン
何!?
火!?
うあつっ……!?

今……何だ……!!
!!
ジャ…ジャイロ…
!!
今……指が燃えてるのかッ!?
泥の中に潜って「衝撃」を散らすって考えはいいが…
様子が違うぞこいつは!!さっきのと違う…
「今」ぼ…ぼくの「口の中」に……
うおおおあああああああああ
ゴボボ
ぐあ……!!
喉の奥に火がついたッ!

体の内部から
火をつけられる
ぞッ！
メラ
メラ
メラ
メラ
これが……これが…
あいつのやり方だったんだ
ぼくらが泥の中に
逃げ込むのを
計算していた
みたいだ………
こいつは
「切る」とか「刺す」という
だけじゃあない！
「燃える」という衝撃まで
あるッ！
泥の中にいたら!!
ジャイロ
他にも「能力」が
さらにあるに
違いない……
まるで
「音」が…
いろいろな
ものの「音」が
すでに ぼくらを
追いつめている
………

すでに…もう「すでに」だったんだッ!
おい ジョニィよォ…
さっきからよォ〜〜〜〜〜〜 てめ——— ウザってェぞ………
口に出して ナメた事を ほざいてんじゃあ ねえぞ!
オレの「鉄球」はもう 一発もねえんだとか 自分の「爪弾」じゃあ こいつらに 勝てねえとか
「回転」を 甘く見てんのか ッ!
てめーは オレら ツェペリ一族250年の 「鉄球」を見下して んのかッ!
……
……
おめーの 今まで やってた事は まだ『入門編』に すぎねえ!!

10イリノイ・スカイライン ミシガン・レイクライン(完)

「無(む)」から「有(ゆう)」は生(う)まれないという表現(ひょうげん)がよくされる。

——だが、それは
かつての話だ——

現代の物理学では
まったくなにもない「無」
＝「絶対真空」の中で、

「素粒子」という
超とてつもなく小さい粒子が
突然発生する事が証明されている。

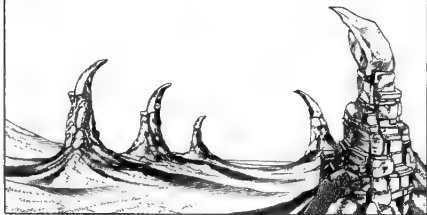
そして
その「素粒子」はエネルギーに
変身、化ける事ができる。

エネルギーになって突然発生したり、
突然消えたりするそうなのだ。

「引力」とか「質量」も
これが原因らしい。

つまり「無」から「有」は生まれ、
「無」とは「可能性」の事だと
いうのだ。

この「素粒子」は
宇宙の彼方の
理論や話ではなく、

この地球上の日常でも
満ちあふれるように
行われている出来事だ。

以上の事を前置きとして、
この**「ジョジョの奇妙な冒険」**という作品では
人間が引き出す
精神的なエネルギーの事を
便宜上**「スタンド」**と名付けて呼ぶ事にする。

この作品では、
この目には見えない
「精神的なエネルギー」を
絵画として（あるいは映像として）
表現する。

たとえば
こういう形で表現される。

こいつが
パンチをくり出せば

物質が
破壊される。

あるいは
「刀剣」や「銃」などの
武器に宿って出現する。
「人形」「カード・トランプ」
「船」「車」「錠前」「文字」など
道具や日用品に宿っているものもいる。
こいつらは動き、攻撃したりする。

そして
この「**スタンド**」を
心で見る事のできる才能を
「**スタンド使い**」という。

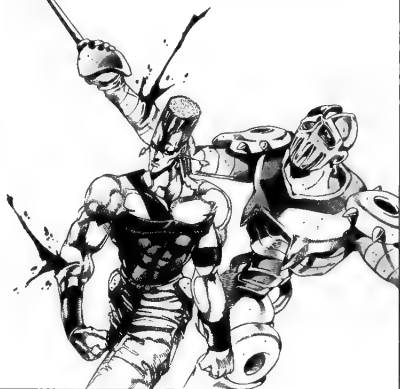
スタンドには以下のルールが存在する。

①スタンドは**「スタンド使い」**の意思で動き、動かされる。

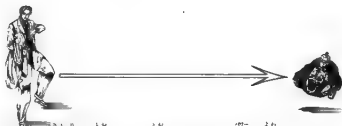
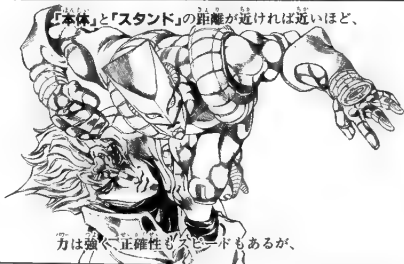
②スタンドはスタンドでしか攻撃できない。

③スタンドが傷付けば、その**「スタンド使い—本体」**も
体の同じ箇所に同じ傷(ダメージ)がつく。

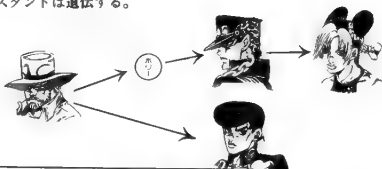
④**「スタンド使い」**が死ねば、
その本人のスタンドも消滅する。

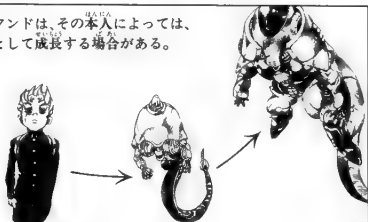
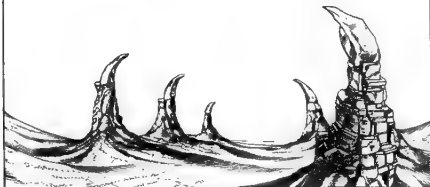
⑤**「スタンド」**が消滅すれば、逆に**「スタンド使い」**も死ぬ。

⑥スタンドのエネルギー・力の強さ——は、
その距離に反比例する。

「本体」と**「スタンド」**の距離が近ければ近いほど、

力は強く、正確性もスピードもあるが、

2つの距離が遠ければ遠くなるほど力は弱くなり、
動きのスピードも遅く、大雑把な動きになっていく。

⑦つまり、スタンド使いには**「うまい」「ヘタ」**がある。

⑧スタンドは遺伝する。
ホリィ

⑨スタンドは1人につき『1能力』である。

⑩スタンドは、その本人によっては、
力として成長する場合がある。

古代人の叡知は
このスタンドの才能を引き出す道具を
偶然なのか
なるべくしてなのかは知らないが、
発明、作り上げている。

そして第1部「ファントム・ブラッド」の
「波紋」や、
この第7部「スティール・ボール・ラン」の
「鉄球」は、
このスタンドという才能に
近づこうとする「技術」といえるのだろう。

ジャンプコミックス　新書判　ジョジョの奇妙な冒険 Part6

ストーンオーシャン ①～⑰

六代目ジョジョはなんと女性！ 空条徐倫は、恋人との
ドライブ中に交通事故に遭遇。弁護士と恋人にハメられ、
15年の刑務所暮らしが確定してしまうが…!?

●集英社文庫＜コミック版＞
ジョジョの奇妙な冒険 ❶～㊴ 以下続刊

●豪華本

JOJO6251 荒木飛呂彦の世界
デビュー時からJOJO第4部までのイラスト他、自身の作品背景や秘密を
語ったロングインタビューも収録。

JOJO-A-GO！GO！
独特の色づかいが魅力の荒木イラスト集他、第5部までのスタンドを解説した
スタンド本、取材を元に「作家・荒木飛呂彦」の本質に迫る荒木本の3冊セット!!
美麗ケース入り。

●JUMP j BOOKS

ジョジョの奇妙な冒険
原作／荒木飛呂彦　著者／関島眞頼・山口 宏
JOJO第3部をベースにした小説版オリジナルストーリー！承太郎とディオの
激闘は灼熱の砂漠を抜け、エジプト・カイロへ。果てしなく広がる砂の海で、
彼らの行く手を阻むものは何か…！

ジョジョの奇妙な冒険Ⅱ
ゴールデンハート／ゴールデンリング
原作／荒木飛呂彦　著者／宮 昌太朗・大塚ギチ
JOJO第5部をベースにした小説版オリジナルストーリー第2弾！
ヴェネチアで次々と起こる大量殺人事件。そしてその現場には、
あのパンナコッタ・フーゴの姿が…！

■ジャンプ・コミックス

STEEL BALL RUN

10 イリノイ・スカイライン ミシガン・レイクライン

2006年11月7日　第1刷発行
2007年1月29日　第3刷発行

著者　荒木飛呂彦

編集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
電話　東京　03(5211)2651

発行人　鳥嶋和彦

発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
03(3230)6236(編集部)
電話　東京　03(3230)6191(販売部)
03(3230)6076(読者係)

Printed in Japan

印刷所　中央精版印刷株式会社

ISBN4-08-874285-0 C9979

9784088742854

1929979003906

ISBN4-08-874285-0

C9979 ¥390E

定価 本体390円+税

雑誌 42983−85

5th.STAGE突入!! ジャイロとジョニィは"[illegible]"が示す新たな[illegible]の遺体を求め、ミシガン湖を目指す。一方、前ステージでジャイロ達に敗北し、復讐に燃えるディオは、大統領と手を組む事に!? レースが大きく動き出す!!

ジャンプ・コミックス